

FUREAINO MACHIZUKURI

滴翠会会報

2015
月刊

新年号

第289号

社会福祉法人 滴翠会



年頭の辞 明翠苑元旦国歌斉唱

新しい年を迎えて

社会福祉法人滴翠会

理事長 高木 康夫

新年明けまして

おめでとうございます。

平成二十七年の新春を謹んでおよろこび申しあげます。

今年は滴翠会各施設は重要課題に直面する年となります。

養護老人ホーム滴翠苑は利用者を増やし経営の安定を計ることが必要です。救護施設慈翠館は二年目を迎える利用者の社会復帰事業を軌道にのせることが課題です。介護保険の介護報酬は三年に一度見直され平成二十七年度は改定の年にあたり報酬総額は減額の方です。特別養護老人ホーム明翠苑とデイサービスセンター華翠会館は、きびしい施設運営が求められます。緊張感を持って一年を進めたいと思います。滴翠会会報は新年号二八九号を無事発行いたしました。今年も御愛読下さいますようお願い申し上げます。新年にあたり皆さまの御多幸をお祈りいたします。



明けましておめでとうございます

養護老人ホーム

てきすい
えん
滴翠苑だより

かすみがうら市横堀四五―一五
TEL 〇二九九―五九―三六三一

新年を迎えて

養護老人ホーム 滴翠苑

施設長 永井 剛

謹んで新春のご挨拶を申し上げます。
昨年を振り返りますと、日本の社会情勢は、弱者にとっては決して、恵まれた年ではなかったと言えます。

また、自然災害も過去の例では推し測れない規模と多発化が見られました。

滴翠苑では、この厳しい社会環境のなかで、安全かつ穏やかな生活が営める施設づくりに努めていますが、危機管理は、その時その時点で優先順位が変化します。滴翠苑では、利用者の皆様の転倒予防や感染症対策、自然災害に対する設備整理や万が一の時の的確に対応出来る様マニュアルの見直しなどを適宜実施し、「真摯で前向きな施設運営」を進めてまいります。

本年も旧倍のご交誼を賜りますようお願い申し上げます。

総合防災訓練

十二月四日、消防署と防災業者立会いのもと総合防災訓練が行われました。通報訓練・避難訓練・消火訓練を行いました。訓練終了後、消防署の方から次の様な指摘を受けました。

- 一、点呼は良く出来ていた。
- 二、苑内放送で火元場所と避難経路を早く知らせる事が大事。
- 三、出火場所の確認に時間がかかった。又、避難の際に注意すべき点についてお話しがありました。
- 一、大声で周りに知らせる。
- 二、初期消火をする。
- 三、火より煙が危険、マスクを着用する。
- 四、どこで火災が発生しているのか良く聞き、火元をさけて安全に避難する。
- 五、その他

クリスマス・忘年会

十二月二十二日、クリスマス・忘年会が集会室で催されました。

壇上には、ハート型に並べられたキヤンドルが点火され、「きよしこの夜」を全員で歌い、クリスマス会が始まりました。その後は、乾杯してクリスマスケーキを美味しく頂き余興に入りました。姉妹施設の慈翠館の利用者によるハンドベルの演奏では、とてもきれいな音色を奏でてくれました。滴翠苑は、毎年恒例の利用者による楽器の演奏です。タンバリン・鈴を使い「ジングルベル」「赤鼻のトナカイ」等のクリスマスソングの曲に合わせて演奏して盛り上がりました。

最後は、サンタさんが登場してクリスマスプレゼントをもらい終了しました。



ハンドベルの演奏

一一九番通報の時に、避難困難者人数を前もって知らせておく。点呼時に残っている人の人数と場所を消防署員にいち早く知らせる。

今回の訓練では、自立歩行が出来ず、寝たきりの人を避難させる方法も実施していただきました。

一、毛布をタンカがわりに使い運ぶ方法。
二、寝たきりの人を背中におんぶして運ぶ方法。

など、今後参考にしていきたいと思っています。

現在の状況をすばやく判断し、安全に確実に利用者の命を優先して避難させる事を、訓練を通じて学ぶ事ができました。

❀ 一月の行事

年頭の辞	一月 一日
新年会	一月二十九日



初詣

救護施設

慈翠館だより

石岡市半の木一四六一
TEL 〇二九九―二四―二八七一

新年を迎えて

救護施設 慈翠館

施設長 吉田 和博

明けましておめでとうございます。
本年も利用者お一人おひとりが平穩で安らかな日々となりますようお祈り申し上げます。

慈翠館は、今年四月で開設三十七周年を迎えます。施設の運営は、健康第一、安全第一が最優先です。健康管理面、防災等危機管理面での対策を充分に講じつつ、生活する上でのきめ細かい利用者支援を主眼に生活の充実を図ってまいります。

今、全国の救護施設では地域生活移行と地域生活者支援への対応が実践されています。慈翠館でも昨年四月から利用者のアパート生活訓練事業を始めました。この事業に取り組むことで、利用者の生活面において現に慈翠館で生活している方々も対応にあたる職員も少なからず刺激を受け、施設内での生活自立度も以前より向上しているように感じます。
本年もどうぞよろしくお願いいたします。

年頭にあたって

慈翠館 みどり会

会長 鷺頭 秀之

新年明けまして

おめでとうございます。

昨年は、何事もなく穏やかな生活を送る事が出来、利用者一同心から「ありがたい」と感じている次第です。

私達利用者も年々歳を重ね、なかなか自分の思う様な生活が出来ない事も多くなりました。そんな時こそ利用者同士や職員の方達と一致団結して乗り越えて生活してまいりました。

これからもこの様な信頼関係を続けてゆき、より良い慈翠館を築いてゆきたいと思っています。

どうぞ本年もよろしくお願いいたします。



職員の余興（二人羽織）

クリスマス忘年会

十二月十七日にクリスマス忘年会が行われました。

合奏クラブによるハンドベルの演奏で幕が開き、クリスマスモードがぐんと上がりました。今回は「福祉作業所ひまわり」の皆さんと、滴翠苑の利用者の皆さんも余興に参加して下さいました。滴翠苑の皆さんのカラオケの時には、自然と手拍子をしながら盛り上がりました。又、「福祉作業所ひまわり」の皆さんによるフラダンスでは、しなやかに踊って頂き、皆さんもいつのまにか手を動かし、一緒に踊っている姿が見られました。

最後の職員余興の二人羽織では会場中を笑いで沸かし、その後はサンタとトナカイがソリを引きながら一人一人にプレゼントを配ってくれました。

笑ったり躍ったりと、皆で楽しく過ごせたクリスマス忘年会でした。

新任職員紹介

調理員 鈴木 成子

（平成二十六年八月採用）

昨年の八月よりお世話になっております鈴木です。

今までは病院で仕事をしていました。慈翠館で働かせていただいて五ヶ月になりますが、まだまだ戸惑いの毎日ですが皆さんに励まされながら頑張っています。これからも皆さんの期待に添える様に美味しい料理を作っていきたいと思しますので、宜しくお願い致します。

❀ 一月の行事

新年式

一月 一日

初詣（石岡金刀比羅神社）

一月 十三日

十四日

初詣（笠間稲荷神社） 一月二十一日



謹賀新年

特別養護老人ホーム

明翠苑だより

 石岡市半の木一四八一一
 TEL 〇二九九一三三一九六二〇

新年を迎えて

特別養護老人ホーム 明翠苑

施設長 磯島 肇

新年明けましておめでとうござい
ます。

昨年は、ご家族を始め、ご利用者様、施設諸関係の方々のご指導、ご協力により、大きな事故もなく穏やかに一年を過ごすことができました。改めて感謝申し上げます。

さて、今年四月一日より、施設入所要件が介護度三以上の方と変わりますが、介護度一・二の方でも自宅生活が困難な場合は、状況によって入所できる可能性があります。常時相談お受けしておりますので、気軽に施設にご連絡下さい。お待ちしております。

介護保険制度は居宅生活重視へ向かっていますが、一方、一人暮らしの方も増えております。自宅での生活が難しい高齢者の皆様が、安心して楽しく自宅と同じような生活を送れる場を提供するのが施設の使命と考えております。今年も昨年同様穏やかな年になるよう、願うとともに、例年通り「優しさ」「思いやり」「気配り」を基本とし、質の高いサービスの提供に努めてまいりますので、よろしくお願い致します。

新春を迎えて

明翠苑万寿会会長 仲 榮次郎

新年あけましておめでとうござい
ます。今年もよろしく願います。

私は、八十歳になりました。傘寿という事で大きな節目にもなります。まだまだ長寿者の仲間入りには遠いですが、これからも頑張っていきたいと思っています。

昨年は体調を崩すことなく元気に過ごすことができました。また、怪我をすることもなく、前年に立てた目標を達成することが出来ました。今年は美味しい食べ物と皆さんとたくさん食べられる年にしたいと思います。

新年を迎え、これからも皆さんと健康で楽しく過ごしていきたいと思います。そして、皆さんの今年一年のご幸福を願っています。



クリスマス・忘年会

クリスマス・忘年会

十二月十八日に今年最後の大きな催し、クリスマス・忘年会を行いました。始めに「きよしこの夜」を皆さんで歌った時には、施設長自らがピアノで生演奏し、会の盛り上がり勢いをつけてくれました。

また今回、職員も会を盛り上げるため力を入れたのがゲームでした。初めての試みで人間ツリーというゲームを行い、職員がツリーに扮し皆さんにそのツリーに飾り付けをしていただくゲームです。来年こそはもっと盛り上げる…と職員一同が思ったのではないのでしょうか。

今年もケーキとサンタからプレゼントをいただきました。皆さん、今年もあるとわかっていながら、その瞬間の笑顔は一段と輝いていました。

会全体は、皆さん喜んでいただき、楽しい思い出今年を締めくくっていただけたのではないのでしょうか。

ふあみりー通信

十二月の出来事

十二月十八日 クリスマス・忘年会が行われ、サンタの登場に皆さん喜ばれていました。

十二月二十七日 餅つきが行われました。皆さんにはのどにつかえないよう工夫した「餅もどき」をお出しし、職員の見守りのもと、おいしく召し上がっていただきました。

十二月三十一日 昼食に年越しそばをお出しし、今年最後の日に身体も心も温めていただきました。

明翠苑ニュース

(12月分)

面会	86件	延109名	来苑
ショートステイ	5名	延34日	利用
ボランティア			
売店	1名	2日	来苑
北浦団地	3名	1日	来苑
研修			
個別ケアとケアプラン研修			
12月13日			



今年も元気に

デイサービスセンター 華翠会館だより

石岡市半の木一四八〇
TEL 〇二九九―三三―八二〇〇

新年を迎えて

デイサービスセンター華翠会館

センター長 磯島 肇

新年明けましておめでとうございます。
 昨年、ご利用者様方々をはじめ、ご家族様のご協力により、大きな事故もなく過ごすことができました。ありがとうございます。

さて、介護保険も、今年は三年に一度の介護保険制度見直し、第六期目の年となります。

高齢者が可能な限り住み慣れた地域でその有する能力に応じた日常生活を送ることができる体制の充実を図るということが基本理念になっております。

今年一年、この理念に基づき、健康維持を中心に、個々の能力の向上を図ることで、自分の家で一生を送ることができるよう、援助していく事を目標にたて、昨年以上の質の高いサービスの提供に、努めて参ります。

文芸 コーナ 短歌

恙なく新年迎う目出度さを

筑波の山は今日も見えて居る

一病二病はかなぐり捨てて新年は

元気に生きよう頑張りました

正月はうれしきものよ老えたとして

孫と一緒に祝う元旦

皆さんと楽しく過ごした年の暮れ

又新しい年を迎えぬ

朝明けにドサリと重き音のして

あまり用なきチラシくばらる

華翠会館利用者 小島せん

明けまして

おめでとうございます。

今年も元気に、そして笑顔の多い一年間になるよう職員全員で力を合わせサービス提供をさせて頂きますので、どうぞ宜しく願います。

華翠会館職員一同

明翠苑居宅介護 支援センターだより

石岡市半の木一四八一―
TEL 〇二九九―三三―九六三四

新しい年の幕明け

平成二十七年が明けました。今年は介護報酬改正の年です。

団塊の世代の人たちが全員七十五歳以上になると介護サービスの需要はピークに達すると思われます。しかし施設の受け入れ態勢は追いつかず、入所申し込みをしても入所できるまでには数年かかるのが現状です。

このこともあり、在宅生活の対応に重点を置いた改正案になっています。例えば次のようなものです。

○在宅生活を送りながら施設に「通う」「泊まる」「自宅に来てもらって介護を受ける」事が一体となった小規模

多機能型居宅介護は、訪問回数が一定数以上になると報酬を上乗せする。○在宅復帰に向けたリハビリテーションを充実するために、専門職を多く配置することで報酬を加算する。

○認知症高齢者の受け入れを促すための加算を創設する。

その一方で、特別養護老人ホームや小規模デイサービスは利益率が高いとして報酬が引き下げられる方向です。介護職員の処遇に関しては、高い離職



率に歯止めを掛けるために処遇改善加算を維持しつつ、労働環境の改善を取り組む事業所には報酬を上乗せするということです。

在宅重視ということでは在宅サービスの報酬（利用料）が高くなり、特別養護老人ホームの報酬（利用料）が低くなるということは、核家族化して夫婦共働きの家庭が増えている状況を考え、費用の安くなった老人ホームに要介護者を預けたいと考える人が多くなるのではないのでしょうか？もちろん受け入れる施設が足りない状況なのですから、施設入所に流れることが困難なのは言うまでもない事です。

実際に介護サービスを利用する人たちが使いやすい制度であることが原則です。平成二十七年が、国民全員が安心して暮らせる年になることを望みます。

ケアマネジャー 井川 由美子

私の^{メニュー}MENU

《バナナトッピングケーキ》

バナナには、免疫力をアップする効果があります。風邪予防にもぜひお試しください。

●材 料（2人分）

全卵 …………… 50g
 グラニュー糖 …………… 30g
 薄力粉 …………… 40g
 ベーキングパウダー …… 1.6g
 無塩バター …………… 30g
 バナナ …………… 60g
 チョコレート …………… 2g

エネルギー 161kcal

●作り方

- ①ボールに全卵とグラニュー糖を入れ泡立て器で白っぽくなるまで混ぜる。
- ②粉類を入れゴムベラでさっくり混ぜる。溶かしバターを少しずつ加えながらさらに混ぜ合わせる。
- ③②をケーキ型に流し入れ、輪切りにしたバナナを散らす。
- ④180度のオーブンで20分焼く。
- ⑤切り分けたケーキに溶かしたチョコレートをかけて出来上がり。

慈翠館 栄養士 池崎 久美子

新年あけましておめでとうございます

本年もよろしく
 お願い致します。

「滴翠会会報」編集委員

滴翠苑

施設の現状を利用者の様子を通して伝えていけたらと思います。

今年一年も読む人の立場になり記事作りを目指していきたいと思っています。

慈翠館

施設の様子を分かりやすく、楽しみにして頂ける様な記事作りをしたいと思っています。

日常生活をはじめ、施設で取り組んでいる組織活動や事業などもご紹介していきたいと思っています。

読者の方に施設の様子が伝わるよう分かりやすい紙面作りを心掛けたいと思います。

明翠苑

明翠苑の笑顔あふれるニュースをストレートにお伝えします。

華翠会館

デイ・サービスの笑顔を伝えてゆきたいと思っています。

居宅介護支援センター

自分のペースで一步一步、歩んで行きたいと思っています。

佐野 成

皆川里津子

井川由美子

松田 順一

